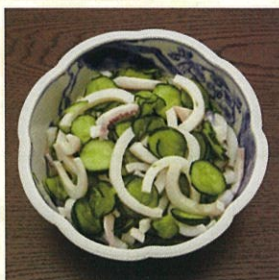
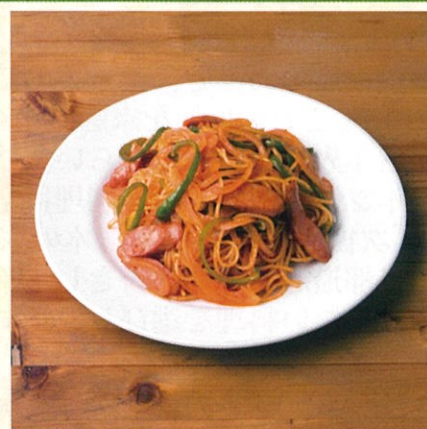
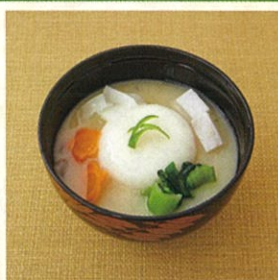
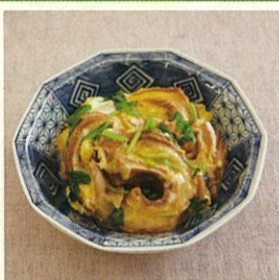
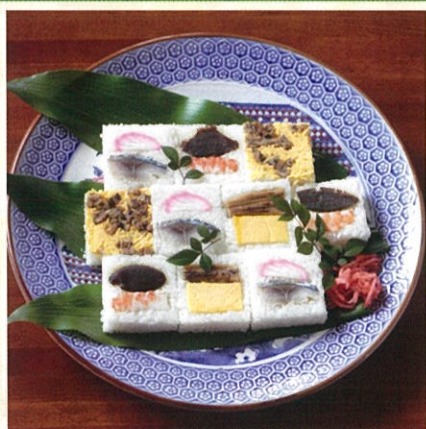


表紙イメージ

# 伝え継ぐ 2017年11月4日(土) 創刊 別冊 うかたま 日本の家庭料理

100年先もつくってもらいたい!

全16冊



企画編集：日本調理科学会 / 発行：農山漁村文化協会  
B5判変型、並製、オールカラー 128頁 各巻収録レシピ数・約80品  
各冊●1600円+税 / 全16冊揃●25600円+税

農文協

第1回配本  
11月4日  
発売予定

# すし ちらしずし・巻きずし・押しずしなど

2017年11月から、「うかたま」の別冊として刊行開始。  
以降、2021年8月まで毎年2、5、8、11月に発行予定。



## 伝え継ぐ 日本の家庭料理 構成(刊行時期)

- ① 炊きこみご飯・おにぎり
- ② どんぶり・雑炊・おこわ
- ③ すしちらしずし・巻きずし・押しずしなど (11月)
- ④ そば・うどん・粉もの
- ⑤ 汁もの
- ⑥ 魚のおかず イワシ・サバなど (18年8月)
- ⑦ 魚のおかず 地魚・貝・川魚など
- ⑧ 肉・豆腐・麩のおかず (18年2月)
- ⑨ 野菜のおかず 春から夏
- ⑩ 野菜のおかず 秋から冬 (18年11月)
- ⑪ いも・豆・海藻のおかず
- ⑫ 米のおやつともち
- ⑬ 小麦・いも・豆のおやつ (18年5月)
- ⑭ 漬物・佃煮・なめ味噌
- ⑮ 年取りと正月の料理
- ⑯ 四季の行事食

誌面イメージ：料理のできあがりやプロセス写真、材料、つくり方はもちろん、料理の背景にある行事や地域特性、思い出なども料理ごとに掲載

### 柿の葉ずし

（奈良県）

柿の葉ずしは、奈良県を代表する料理で、県南部、特に吉野川の本流域である吉野地方や五條市、川筋に近い御所市や高市郡で、田植えがすんで一息つく7月初旬から中旬にかけて、夏祭りのごちそうとしてつくられてきたものです。型箱で貯蔵するため、数日間は味わうことができました。

交通が発達しなかつた時代、紀州や南紀熊野から運ばれる塩鯖は山坂を越えて吉野に入った頃、塩がほどよくまわってなれた味になったのです。柿の葉に包んで1晩おくと、塩鯖とすし飯がよくなじみ、葉の風味も感じられます。

下市町栃原でうかがった話では、昔は5升もの米を大釜で炊き、すし飯をにぎる人、塩鯖をのせる人、葉で包む人と家族みんなで作ったり、それを父親が近所の人や大阪の親戚に持って行ったそうです。

葉は緑色が鮮やかな淡柿の葉を使います。柿の葉には防腐作用があり、暑い夏のハレ食として先人が知恵をこぼしてつくりだした時季を得た料理といえます。

協力：中森芳子、中森重由美  
著作委員：志垣暁、島村知歩



## 日本各地で掘り起こした約1300品の料理がつくれます。

- お彼岸のおはぎ、菜っ葉の漬けもの、正月の煮しめ…いまや買って食べることが多くなりつつある“ふるさとの味”を家庭でつくれるレシピとして改めて伝えていくシリーズです。
- 百年先もつくってもらいたい、食べてもらいたい料理を全国で掘り起こしました。
- 本シリーズは、日本調理科学会に所属する約360名の研究者が、各地で取り組んできた特別研究「次世代に伝え継ぐ日本の家庭料理」がベースになっています。
- 各都道府県で聞き書きし、昭和35～45年頃に地域に定着していた家庭料理の中から、次世代に残したい料理を選びレシピにしました。

お申し込み先 農文協⇒FAX : 03-3585-3668



申込書	伝え継ぐ 日本の家庭料理(全16冊)	セット	揃価●25600円+税	番線
	第1回配本 すしちらしずし・巻きずし・押しずしなど	別冊うかたま 01874-12	●1600円+税	
氏名(団体名)	ご住所(〒 - )			
(ご担当者様)				
TEL	FAX	E-mail		

# 農文協

注文・問い合わせ専用 TEL03-3585-1142 FAX 03-3585-3668

- 北海道支部(札幌) TEL011-271-1471 FAX011-261-2809
- 関東甲信越支部(小山) TEL0285-27-3047 FAX0285-27-6804
- 近畿支部(大阪) TEL06-6962-0491 FAX06-6962-4855
- 九州沖縄支部(福岡) TEL092-282-8550 FAX092-282-8552
- 東北支部(仙台) TEL022-262-5804 FAX022-221-2235
- 東海北陸支部(名古屋) TEL052-746-2061 FAX052-746-2063
- 中国四国支部(岡山) TEL086-231-2693 FAX086-232-0385



〒107-8668  
東京都港区赤坂7-6-1  
http://www.ruralnet.or.jp/